

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後等デイサービス おりーぶ瑞ヶ丘					公表日	R6年 12月 17日		回収数	19	
						利用児童数	令和6年 11月 30日				
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応				
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	3				・活動スペースは十分に取れているため、引き続き環境設定など留意しながら、児童の活動が充実するように支援していく。			
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	17			2		・イベント内容や利用人数に応じた適切な配置ができるようにする。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18			1		・目的ごとに空間を分けることで、子どもたちにわかりやすくなっていると思う。また、表やボードを用いて情報伝達をするなど子ども達の特性に応じた対応を継続したい。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	19					・毎日の清掃を通して、清潔に保てるよう心がけている。活動に合わせた環境の構成ができるよう、スタッフが連携して適宜見直しができている。			
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17	2			・子どもに合わせ、柔軟に対応している様に思っています。	・引き続き子どもの特性に合わせた対応を心掛ける。			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17			2		・提供する支援内容を各種の方法でお知らせしているため、支援内容について保護者の方々の共通理解の下、支援を実施している。			
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画や放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	19					・モニタリングを通して本人とその家族のニーズの理解、課題の分析を経て個別支援計画が作成できるように、引き続き業務を継続していく。			
	8	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、児童発達支援（放課後等デイサービス）ガイドラインの「児童発達支援（放課後等デイサービス）の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16			3		・概ね適切に選択されていると評価をいただいているため、今後こどもの支援に必要な項目を適切に選択、具体的に支援内容を設定していく。			
	9	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）に沿った支援が行われていると思いますか。	17			2	・現在利用数が少ないため	・引き続き、個別支援計画に沿った支援を実施する。			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16	1	1	1	・週ごとに活動プログラムを行ったり、その子に合った活動をしていただけたと良いと思います。	・学習支援を中心に行っているため週ごとの活動プログラムは組んでおらず、学休日等に専門の職員による個別の運動療育などを子どもの様子に応じて実施するようにし、集中的に支援している。			
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	8	3	2	6		・月に一度地域の方と交流する機会はあるが、子どもと交流する機会は設けていない。			
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18			1		・希望される方は見学・体験を実施している。また、保護者の方に来所していただき説明・同意をいただいた上で利用開始できるようにしている。			
	13	「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17	2				・引き続き継続していく。			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	2	3	7	・家族での参加はあまりないのでわからない	・要望があれば個別での対応を行っている。			
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	16	1		2		・送迎・電話で子どもの普段の様子や発達の状況について共通理解に努めている。			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	2	1	1		・今後も必要に応じて適宜面談の機会を設ける。			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18	1				・今後も情報共有など大事にしながら、相談・申し入れを真摯に受け止め、共感的に支援ができるようにする。			
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	6	3	3	7	・あるといいなあと思います ・家族の支援はある	・以前は個別の面談を希望される方が多かったため、保護者会開催の必要性を感じていなかった。・今回希望される声があったため、実施について検討していきたい。			
19	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16			3	・STの日程調整ありがとうございました！	・今後も各家庭と連絡を取り、相談などしやすい関係作りを努めていく。 ・また、相談・申し入れに対しては迅速に対応できるようにする。				

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19				・ボードやお便り、送迎時の伝達など、様々な方法を用いて分かりやすく情報伝達ができるように心がけていく。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	16	1		2	・ペーパーレス化により写真を見逃すことが減り助かっています
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17			2	・引き続き、活動内容や連絡をわかりやすく発信できるようにする。・伝える方法を工夫して、普段取り組んでいることやその成果なども実感していただけるような機会を設ける。 ・個人情報は鍵付きのロッカーで保管している。 ・個人情報に記載されているものはシュレッダーにかけて処理する。 ・SNSにアップする写真の適切な処理など、今後も個人情報の取り扱いについて徹底していきたい。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	1		5	・各種マニュアルは策定されており、適宜周知、訓練を実施している。今後も分かりやすく周知できるように心がけていきたい。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15	1		3	・年に2度の避難訓練と、職員間の研修にて適宜机上訓練など実施している。 ・さまざまな状況に備え、研修・訓練を計画的に実施する。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15	1		3	・行政からの通知があった際、安全計画の見直しがあった際など、随時周知をしながら安全の確保に努め支援を行っている。・今後も実践していることが伝わるように心がけていく。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14	1		4	・怪我等が発生した際には、状態に合わせた手当てと保護者様への連絡、状況の共有を行っている。・安全管理に努めながら、怪我等が発生した際の速やかな対応を継続していきたい。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	19				・おりぶに行くことで安定していると思う。 ・引き続き、安心して通っていただけるような関わりを心がける。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	17	2			・いつも楽しみに通っています。 ・イベントは特に楽しみの様です。 ・生活の一部だと思います。 ・いつも楽しみにしています ・毎回とても楽しみに通所しているので、安心できます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	17	1		1	・ほとんどの方に満足していただけているため、継続していく。・事業所の良さや取り組みが伝わるように、発信にも工夫していく。 ・いつもありがとうございます。 これからはよりしくお願いします。 ・すぐありがとうございます。 いつもありがとうございます ・個人的には満足している。あとは本人次第。